

令和7年8月分 労働災害発生状況

(労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。)

※新型コロナを除く

2025年8月31日現在

業種別の災害件数

号別	業種	8月	年累計		前年比
			7年	6年	
1	食料品	13	79 ^①	93	-14
	(内水産食料品)	7	39	37	+2
	繊維				
	衣服	1	1		+1
	木材・木製品	1	4	7	-3
	家具装備品		4	6	-2
	パルプ・紙		5	2	+3
	印刷・製本	1	1	1	
	化学		10 ^①	9	+1
	窯業・土石		5	1	+4
	鉄鋼		2	3	-1
	非鉄金属			1	-1
	金属		11	14	-3
	一般機械			7	7
	電気機械	2	3	5	-2
	輸送用機械	1	16	13	+3
	電気ガス水道			1	-1
	その他の製造業	1	9 ^①	7	+2
	小計	20	157 ^③	170	-13
2	鉱業	2	2	2	

号別	業種	8月	年累計		前年比
			7年	6年	
3	土木工事		5	10	-5
	建築工事		8	13	-5
	木造建築工事		3	3	
	その他建設工事	2	9	7	+2
	小計	2	25	33	-8
4	鉄道		3	1	+2
	道路旅客		4		+4
	道路貨物	1	38	45	-7
	小計	1	46	46	
5	陸上貨物取扱い			3	-3
	港湾運送			3	-3
	小計			6	-6
6	農業	2	5	4	+1
	林業		1	5	-4
	小計	2	6	9	-3
7	水産・畜産	1	1	3	-2
8	卸売業	2	9	8	+1
	小売業	5	35	37	-2
	社会福祉施設	5	25	18	+7
	飲食店	4	16	11	+5
ビルメンテナンス			2	-2	
旅館等宿泊事業		2	4	-2	
17	ゴルフ場			1	-1
※	清掃・と畜事業	1	7	8	-1
	その他の事業等	4	32	36	-4
	派遣業(件数外)		25	26	-1
	小計	21	126	125	+1
	総合計	49	363 ^③	394	-31

※参考：(外数) 当年の新型コロナ19件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは
 8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業 (14.3.1 ゴルフ場を除く) 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

<災害の内訳>

転倒災害		8月	年累計		前年比
(業種)	(年代)		7年	6年	
製造業	～40代	2	10	12	-2
	50代		9	13	-4
	60代～	1	11	13	-2
商業	～40代	1	4	2	+2
	50代		4	8	-4
	60代～	2	8	8	
社会福祉施設	～40代	1	3		+3
	50代		3		+3
	60代～	1	6	4	+2
上記以外	～40代	1	6	7	-1
	50代	2	18	12	+6
	60代～	1	7	11	-4
合計	～40代	5	23	21	+2
	50代	2	34	33	+1
	60代～	5	32	36	-4
	全体	12	89	90	-1
平均休業日数 (単位：日)	～40代	35.6	39.6	28.6	+11.0
	50代	51.5	40.8	35.2	+5.6
	60代～	46.2	54.1	45.3	+8.8
	全体	42.7	45.3	37.7	+7.6

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
 - ・転倒災害の増加傾向の歯止め
 - ・外国人労働者の労働災害の減少
- などの目標を定めています。

詳しくはこちら

静岡労働局
14次防概要



外国人労働者	8月	年累計		前年比
		7年	6年	
製造業	4	31	38	-7
建設業	1	3	3	
上記以外	1	4	1	+3
合計	6	38	42	-4